

TAKE FREE 無料

ご自由にお持ち帰りください。

美ら島

【ちゅらしまおきなわ】

沖縄

日月

August

Churashima Okinawa Vol.407

特集1

地域において必要とされる医療提供体制を
将来にわたって確保するために

特集2

「美ら夏 沖縄 元気！」
キャンペーン

特集3

「認知症」
地域で支えるために



本島一の大自然を最大の観光資源にした
「エコツーリズム」を展開(東村)



森には楽しいことが
いっぱい！

海へ山へと出かける機会が多くなる夏
休み。自然と一緒に遊ぶと楽しい発見が
いっぱい！今回は、昆虫観察のプロで
あるゲッチョ先生の案内で、仲村^{かすき}一
起くん(小四)親子が玉城城趾に出かけまし
た。

もともと昆虫が大好きという一起
くんは、「あれは何という虫ですか?」「クモ
が獲物を狙っていますよ!」と積極的に



8月のテーマ★「昆虫観察に出かけよう」



身近にある地元の素材を使って
昔ながらの遊びに挑戦する「うちなぐ流エゴ」。
お日様や風を感じて、親子で一緒に遊びながら
沖縄の豊かな自然を再発見してみよう!

質問をし、先生の説明を熱心に聞いてい
ます。雨が降ると昆虫は巣から出てこな
くなるので、晴れた日の方がたくさん
の昆虫を見つけることができます。今日は
絶好の昆虫観察日和です。

でも、危険な生物や植物もあるので注
意が必要です。優雅に飛んでいるツمام
ラサキマダラは、キレイな見かけと違い、
毒を持っています。「毒がある蝶は、余裕

があるから飛び方がゆっくりなんだよ」

と、先生。植物の種類によって見つかる昆
虫の種類が違うことや、見つけた昆虫の
種類の見分け方など、今まで何気なく見
ていた昆虫や植物たちの話を聞き、「家
に帰ったら図鑑で確認しなきゃ」と興味
津々のお母さん。

「あークワガタだ!」ちょっと高い木
の幹にクワガタを発見です。一緒にくんの



には昆虫がいっぱい隠れているよ。

背では手が届かないので、代わりに先生
が傷つけないようにゆっくり掴みまし
た。ヤッター!三匹ゲット!



昆虫観察をしながら坂道を登り切る
と、玉城城趾の頂上に到着です。目の前
には、晴れ渡った空と緑の山々の大パノ
ラマ!思わず深呼吸したくなるほど空
気もおいしいです。お水を飲んで少し休
憩をしたら、足下に気をつけながら下り
ます。

お母さんはエコ名人!

帰り道でも、カメノコハムシやクロメ
ンガタスズメなど、たくさん昆虫に出
会いました。
保育士をしているお母さんは、昆虫な
んてへっちゃら!「あの草のところにバッ
タがいますよ!」と、誰よりも先に昆虫を
見つけています。まるで名人のよう。

「保育園では、よく子供達と一緒に作っ
ているんですよ」と、飲み終わったペット
ボトルをカッターで切り、あつという間に
虫がごの完成です。「絵や文字を書く

CONTENTS

- 2 遊んで学ぶ自然教室 親子エコくらぶ
「昆虫観察に出かけよう」
- 4 県政フラッシュ
- 特集1
- 6 地域において必要とされる医療提供体制を
将来にわたって確保するために
- 特集2
- 8 「美ら夏 沖縄 元気！」キャンペーン
- 特集3
- 10 「認知症」地域で支えるために
- 12 守りたい自然 ～おきなわの彩鳥(いろどり)～
カワセミ
- 14 仕事の現場ウォッチング
観光・リゾートのシゴト(プライダルスタッフ)
- 16 県のうごき1
平成21年沖縄全戦没者追悼式
- 17 県のうごき2
飲酒運転をしない させない 許さない
- 18 情報ひろば お知らせ
- 20 輝け！わたしたち島の未来「沖縄元気プロジェクト」
東村

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について

*

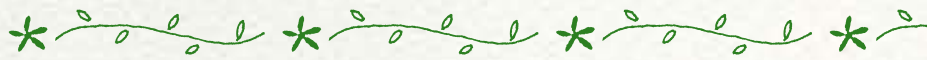
沖縄県広報誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみなさまにお伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

本号とバックナンバーは県広報課ホームページでご覧になれます。

沖縄県知事公室広報課

TEL.098-866-2020

<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>



自分だけのオリジナルが作れて、子供達がとても喜ぶんです。早速、クワガタを葉っぱと一緒に入れ、満足げな表情の一起くんとお母さん。
こんなにたくさんさんの昆虫や植物がいる自然をこれからも守っていききたいですね。

「昆虫観察」で注意すること

- 1 履き慣れた運動靴、長袖・長ズボンなど、あまり肌を出さない服装で。帽子やタオルも忘れずに。
- 2 ゴミは必ず持ち帰る。自然を壊さないよう大切にしよう。
- 3 飲み水は十分に用意しよう。
- 4 疲れたら、無理をせずに休もう。
- 5 森の中には危険な生物や植物もあります。むやみに触ったり、木の実を食べたりしないように気をつけよう。

「アフリカマイマイ」を素手で触ったら、必ず手を洗いましょう。



アフリカマイマイ



目を凝らしてみると、森の中

今月の先生



ゲッキョ先生 (盛口 満さん)

千葉大学理学部生物科卒業。自由の森学園中学校・高等学校教諭を経て、珊瑚舎スコーレ講師、沖縄大学人文学部准教授。あだ名は「ゲッチョ」。著書に「冬虫夏草ハンドブック」「ゲッチョ昆虫記」等多数。

<http://www.hpmix.com/home/kamagenomori/>





県政

6月・7月の動き

フラッシュ

6月 16

議会100年の節目を迎え、 県議会が記念行事を開催



琉球古典音楽の演奏

県議会(高嶺善伸議長)は、6月定例会の開会日に明治42年の「沖縄県会」設置から100年を迎えたことを記念し、「議会100年に関する決議」を全会一致で可決したほか、県立芸術大学の学生による琉球古典音楽の演奏や記念樹の植樹など、議会100年の節目を祝う様々な記念行事を行った。

仲井眞知事は「県議会制度の芽生えとなった沖縄県会の発足から今年で100年という大きな節目を迎えられ、心からお祝い申し上げます。今後とも県議会が県民の負託に応え、県民福祉の向上に寄与されることを期待する」とあいさつし、議会100年の節目を祝った。



お祝いの言葉を述べる仲井眞知事

6月 30

宮森小学校米軍ジェット機墜落事故追悼集会



全校児童を前にあいさつをする仲井眞知事

1959年6月30日に米軍のジェット機が墜落、石川市(現うるま市)の住宅地および宮森小学校校舎を直撃し、地域住民と同小学校の児童ら計17人が死亡、大勢が負傷した事故から50年の節目を迎え、同校で追悼集会が行われた。

追悼集会では同校児童や犠牲者の遺族、当時の在校生らが参列し、「平和の鐘」を鳴らして犠牲者の冥福を祈り、黙祷を捧げた。

仲井眞知事は「将来に夢や希望を持つ子どもたちの尊い命が奪われた痛ましい事故を風化させることなく、これからも命と平和の尊さについて真剣に考えていくことを誓う」とあいさつした。



なかよし地蔵に手をあわせる児童

30日	26日	24日	23日	22日	19日	18日	17日	16日	
宮森小学校米軍ジェット機墜落事故追悼集会云	平成21年度第4回沖縄県議会一般質問(7月1日まで)	要請 嘉手納町議会議長 田崎博美氏ほか	平成21年度第4回沖縄県議会代表質問(25日まで)	要請 沖縄県農業協同組合中央会会長 赤嶺勇氏	表敬 在日デンマーク大使 フランツ・ミカエル・スキョルメルピン氏	要請 沖縄県経済団体会議議長 知念榮治氏	表敬 外務省沖縄担当大使交代レセプション	表敬 香港EGレジャーズ社長 袁文英氏	東京出張(18日まで)
								沖縄県議会100年記念行事	

県政日誌

7月 JULY

6月 JUNE

79 面談 浜田靖一防衛大臣へ嘉手納飛行場より南の施設・区域の返還などについて要請



要請文を読み上げる仲井真知事

就任後、初めて来県した浜田靖一防衛大臣は県庁を訪ね、仲井真知事ら県幹部と意見交換した。

この席で、仲井真知事は嘉手納飛行場より南の施設・区域の返還等のほか、普天間飛行場の移設、不発弾処理における負担の軽減など、8項目の要望書を浜田防衛大臣に手渡し、今回の米軍再編が県民の目に見える形で負担軽減として実現されるよう要請した。

要請を受けた浜田防衛大臣は「要請については、政府全体で取り組まなければならないものもあり、応えられるよう努力したい」と話した。

この日の面談には防衛省の高見澤将林(のぶしげ)防衛政策局長ほか防衛省幹部が同席した。

710 みんなでグッジョブEXPO2009開催!



合い言葉は、「みんなでグッジョブ!」

みんながグッジョブEXPO2009が宜野湾市のコンベンションセンターで行われ、県内の学生や教育関係者、企業関係者など約500人が出席した。

仲井真知事は県内の高い完全失業率について「やる気や働く能力がある人、全員が働ける状況をつくるためにも4万人の雇用を拡大し、経済をよくして元気な沖縄県にしたい」と目標を語った。

同大会ではグッジョブ運動推進功労者に対する表彰や琉球ゴールデンキングス取締役のジュン安永氏のトークショー等が行われたほか、別会場では150種の職業を紹介する「しごとミュージアム」や「ジョブカードフェア」が催された。



しごとミュージアムを視察する仲井真知事

沖縄の人口 世帯の動き

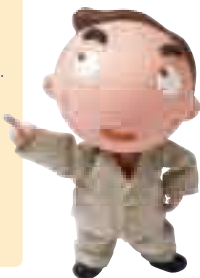
平成21年6月1日現在



人口 138万1,961人
※前月比795人増



世帯 52万2,894世帯
※前月比773世帯増



15日	13日	10日	9日	7日	6日	5日	1日		
面談 米国防次官補 ウォーレス・グレグソン氏	東京出張(15日まで)	表敬 韓国 忠清南道知事 李完九氏ほか	面談 フィリピン 残留日系人	表敬 在日米軍司令官 エドワード・ライス中將	面談 防衛大臣 浜田靖一氏	表敬 外務省 沖縄担当大使 樽井澄夫氏	要請 那覇市長 翁長雄志氏 ※那覇市農連 市場地区防災街区整備事業について	沖縄プロレス旗揚げ1周年記念 タイトルマッチ 激励	東京出張(3日まで)



地域において必要とされる医療提供体制を将来にわたって確保するため

県立病院のあり方に関する基本構想を策定

県は、地域において必要とされる医療提供体制を将来にわたって確保するとともに、県立病院の医療水準の向上及び病院現場の勤務環境の改善を図ることを目的として、県立病院のあり方に関する基本構想を策定しました。

基本構想は、沖縄県医療審議会の答申を尊重するとともに、県議会、市町村長の意見等も踏まえてまとめられました。

全国的にも評価の高い沖縄県の県立病院が果たしてきた役割を今後も安定的に継続していくには、厳しい経営状況に陥っている病院事業を早急に建て直し、経営の健全化を図る必要があります。

県民一人一人が県立病院を守り育てる当事者であるとの認識を持ち、県立病院の改革にご理解とご協力をお願いします。



評価の高い沖縄県の病院事業

本県では、「北部病院」「中部病院」「南部医療センター・こども医療センター」「宮古病院」「八重山病院」「精和病院」の六つの県立病院

を設置し、それぞれの県立病院は地域医療の確保に極めて重要な役割を果たしており、県民から高い評価を受けています。

なかでも、救急医療、小児医療及び周産期医療などは地域医療の中心となっています。

百億円を超える資金不足の発生

沖縄県の病院事業は、平成十八年四月から地方公営企業法の全部適用に移行しました。また、同年は、新たに南部医療センター・こども医療センターを開設するなど、病院事業にとって大きな転換点となった年でした。

しかしながら、平成十八年度決算は、約五十億円の経常損失を計上し、資金不足額は約百十三億円まで増加しました。平成十九年度決算では経常損失が約三十五億円と改善したものの、累積欠損金は約二百十七億円に達し、資金不足額も約百億円となるなど、極めて

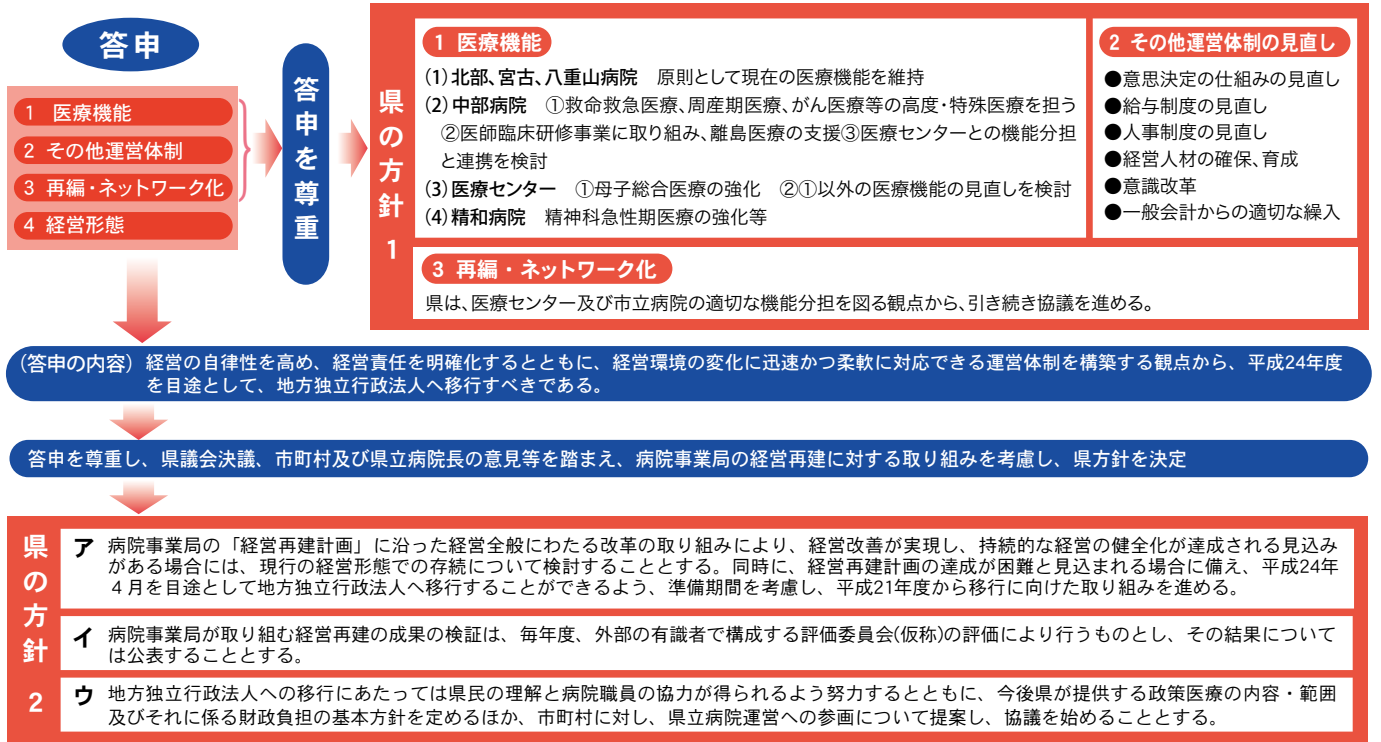
本県の救急医療では、他の公的な医療機関及び民間病院等の取り組みもあいまって、本土で見られるような救急搬送患者の受け入れ不能という事態は起きていません。

離島医療においても、宮古病院、八重山病院が地域の中核病院として重要な役割を果たしているほか、小児・周産期医療においては、南部医療センター・こども医療センターが母子総合医療センターとして重要な基盤となっています。

また、中部病院を中心とした医師臨床研修事業の実施により、本県は人口当たりの初期研修医採用数で全国でも屈指の実績を誇っています。

県立病院のあり方に関する基本構想(県方針)の概要<イメージ図>

改革の目的 財政負担の抑制+経営の健全化⇒医療提供体制の確保、医療水準の向上、勤務環境の改善



(答申の内容) 経営の自律性を高め、経営責任を明確化するとともに、経営環境の変化に迅速かつ柔軟に対応できる運営体制を構築する観点から、平成24年度を目途として、地方独立行政法人へ移行すべきである。

答申を尊重し、県議会決議、市町村及び県立病院長の意見等を踏まえ、病院事業局の経営再建に対する取り組みを考慮し、県方針を決定

県の方針

ア 病院事業局の「経営再建計画」に沿った経営全般にわたる改革の取り組みにより、経営改善が実現し、持続的な経営の健全化が達成される見込みがある場合には、現行の経営形態での存続について検討することとする。同時に、経営再建計画の達成が困難と見込まれる場合に備え、平成24年4月を目途として地方独立行政法人へ移行することができるよう、準備期間を考慮し、平成21年度から移行に向けた取り組みを進める。

イ 病院事業局が取り組む経営再建の成果の検証は、毎年度、外部の有識者で構成する評価委員会(仮称)の評価により行うものとし、その結果については公表することとする。

ウ 地方独立行政法人への移行にあたっては県民の理解と病院職員の協力が得られるよう努力するとともに、今後県が提供する政策医療の内容・範囲及びそれに係る財政負担の基本方針を定めるほか、市町村に対し、県立病院運営への参画について提案し、協議を始めることとする。

厳しい県の財政状況

一方、県の財政は、平成二十年度から平成二十三年度までの四年間で約千二百六十億円の収支不足が見込まれており、今後も、県庁全体が一丸となって行財政改革に取り組まなければならない状況にあります。

県においては、平成二十年度当初予算で病院事業に対し、約六十七億円の繰出のほか、二十億円の長期貸付を行い、当面の資金ショートを回避しました。

しかし、県の財政が一段と厳しくなる中、今後もこのような経営状況が続いた場合、県が病院事業を維持できなくなる可能性があります。

病院事業の経営状況 (単位: 億円)

	17年度	18年度	19年度
① 病院事業収益	393	391	446
(うち繰入金: 損益勘定分)	(32)	(40)	(49)
② 病院事業費用	440	441	458
③ 純損失	△47	△50	△12
④ 経常損失	△46	△50	△35
⑤ 繰出金を除く実質経常損失	△78	△90	△84
⑥ 累積欠損	△469	△519	△217
⑦ 一般会計繰出金の合計	59	68	71

(注) 累積欠損金は、平成19年度に議会議決を経て資本剰余金(314億円)と相殺したため大幅に減額している。

厳しい経営状況が続きました。病院事業の経営の健全化は、喫緊の課題です。

県の基本的な考え方

医療は県民の生命及び健康を守り、生活の安心を支える重要な機能であり、地域において必要とされる医療提供体制を確保することは県の責務です。このような認識の下、県としては、本基本構想において示した改革に取り組み、県立病院の果たすべき役割である離島医療、救急医療、小児・周産期医療等地域において必要とされる医療を今後とも堅持していきたくと考えていますので、県民の皆様のご理解とご協力を心からお願いたします。

基本構想の策定

このため、県においては、県立病院の救急医療、離島医療、小児・周産期医療等、地域において必要とされる医療を将来にわたって安定的に提供していくためには、県立病院の改革が喫緊の課題であると判断し、県立病院のあり方に関する検討を始め、この度、「県立病院のあり方に関する基本構想」を策定したものです。(イメージ図参照)

また、全国的にも評価の高い県立病院の医療機能が低下し、医療従事者の勤務環境も厳しくなるほか、地域において必要とされる医療提供体制の確保が危惧されました。

お問い合わせ 県医務課 TEL: 098-866-2169 FAX: 098-866-2714

「美ら夏 沖縄 元気！」 キャンペーン

県は本年度も「ビジットおきなわ計画」を策定し、観光客誘致に力を注いでいます。この夏は、沖縄観光をのたため、「美ら夏 沖縄 元気！」のキャッチフレーズを掲げて、様々な取り組みを行っています。



平成二十一年度 ビジットおきなわ計画

平成二十年度の沖縄県における観光客数は過去最高の五百九十三万人（前年比〇・七％増）を記録しました。特に、海外からの観光客数は約二十四万人と前年を大幅に上回っています（前年比二十五・五％増）。

またリゾートウエディング挙式数も計九千組を超えるなど、順調に推移しています。

沖縄県では、平成二十一年度ビジットおきなわ計画※1において、今年度の目標を以下のように掲げています。

- ① 入域観光客数 六百三十万人
（対前年度見込み比四・五％増）
 - ② うち外国人観光客数 三十万人
（対前年度見込み比二十三・〇％増）
 - ③ 観光収入 四千八百五十一億円
（対前年度見込み比十一・八％増）
 - ④ 観光客一人あたりの県内消費額 七万七千円（対前年度見込み比六・九％増）
- また、目標達成に向けて、次の①～⑤を重点項目として事業を実施しています。

① 沖縄観光誘客特別対策

景気低迷・円高による観光需要の減少に歯止めをかけ、潜在的なマーケットの掘り起こしを図るため、「沖縄観光キャンペーン」を全国的に展開し、沖縄観光の魅力発信及びブランド価値を高めます。

② 外国人観光客の誘客促進

国際的な観光リゾート地の形成を図るため、台湾・韓国・中国・香港の海外重点地における誘客・宣伝活動を戦略的に展開するとともに、欧米地域などについても広域観光を推進し、ゴールデンルートを活用した誘客促進を図ります。

③ MICE※2の誘致促進

付加価値が高く、地域への経済波及効果が高いMICEの誘致を推進します。

④ リゾートウエディングの推進

国内で人気の高い「沖縄リゾートウエディング」の更なる誘客を促進するとともに、海外市場（東アジア）の開拓に努めます。

⑤ ニューツーリズムの推進

文化体験・参加型観光、フィルムツーリズム、ロングステイツーリズム、エコツーリズムなど、沖縄の特性を活かした新しい旅のスタイルの定着を図り、リピーター客の再訪を促すとともに、シニア層などの安定的なマーケットの拡充を図ります。

※1「ビジットおきなわ計画」は、観光客二十万人を目指し、新たな観光計画として平成十九年度から策定されており、単年度ごとの数値目標を設定した具体的な誘客行動計画として位置づけています。

※2ミーティング（会議）、インセンティブ（企業が販売促進のために行う報奨旅行や行事など）、コンベンション、イベント又はエキシビジョン（展示会など）の総称であり、それぞれの英単語の頭文字を綴ったもの。



観光情報サイト「真南風プラス」にて「美ら夏 沖縄 元気」のキャンペーンを実施中!
<http://www.ocvb.or.jp/index.php>

しかしながら、昨今の世界同時不況や新型インフルエンザ発生などの影響を受け、沖縄県への観光客数は対前年度比で見ると昨年十一月から減少傾向となっております。

沖縄県ではこのような現状に対して、「美ら夏沖縄 元気」のキャッチフレーズを掲げ、夏の本格的な観光

「美ら夏 沖縄 元気！」キャンペーン



沖縄リゾートウェディング

- ① 観光情報サイト「真南風プラス」を活用したキャンペーン
 - ② 国内主要都市における観光PRイベントの実施
 - ③ 新聞・ラジオ・テレビ・雑誌などメディアを活用したPR
 - ④ 首都圏飲食店におけるキャンペーン
 - ⑤ その他
- 海外については、日本を訪れる中国人観光客へのビザ発給が七月から個人にも解禁されることを受け、主に中国をターゲットとしたキャンペーンを実施しています。具体的な内容は以下のとおりです。
- ① 広告事業
 中国最大の検索サイトにバナー広告などを掲載するとともに、沖縄観光コンベンションビューロー



静岡空港でのキャンペーンの様相

沖縄県では、国内外での誘客活動に加え、県内における取り組みにも力を入れています。県内の市町村や観光業界などで構成する「めんそーれ沖縄県民運動推進協議会」では、これまで県民の観光意識高揚に取り組んできました。今回、県は新たに県民による沖縄県内旅行「ディスプレイウチナー」（沖縄再発見）を呼びかけています。この機会に是非、県内各地

県民全員で「めんそーれの心」を

- ① 観光情報サイト「真南風プラス」を活用したキャンペーン
 - ② 北京国際旅遊博覧会
 - ③ 沖縄観光セミナー開催
- OCVBが出展し、沖縄の認知度を高めます。
- 富裕層会員制クラブを活用した観光セミナーを行い、特に中国からの誘客を図ります。
- (OCVB)の多言語サイトにリンクし、沖縄に対する認知度の向上を図ります。



平成20年度に瀬長島で行ったクリーンアップキャンペーンの様相

- ① 県外知人・友人・親戚などへの沖縄旅行呼びかけ
 - ② クリーンアップキャンペーンの実施
 - ③ ホスピタリティの高揚
 - ④ フラワーアイランドの推進
- 今年の夏はぜひ沖縄へ!
- 毎月二十二日は「めんそーれ沖縄 クリーンアップキャンペーンの日」です! 県民みんなで沖縄をきれいにしましょう!
- 県民みんなで観光客を暖かい心で迎えましょう!
- 八月は県外・海外から多くの観光客が本県を訪れます。県民の皆様も、「めんそーれの心」を持って、沖縄へのお客様をお迎えしましょう!

お問い合わせ

県観光振興課

TEL : 098-866-2764

FAX : 098-866-2765



美ら島沖縄総体 2010

開催期間 平成 22 年7月28日~8月20日

「認知症」地域で 支えるために 〜認知症とともに暮らすまちづくり〜



県では、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症の高齢者やその家族を地域全体で支援する体制づくりを推進するため、様々な取り組みを展開しています。

認知症高齢者に対する支援

県は、県内の認知症対策にかか
る施策全般について効果的な体
制づくりを図るため、平成十九年
度に「沖縄県認知症施策推進検討
委員会」を設置し、同委員会から
助言や提言を受けています。

また、認知症に対する理解の促
進のため、本県では平成二十三年
度末までに**認知症サポーター**（※
1）を一万四千人まで増やすこと
を目標に、認知症サポーター養成
講座の開催を推進しています。

そのほか、認知症に対する相談
や支援体制の整備を図るため、地
域において医療と介護の連携の
推進役となる認知症サポーター医
の養成や、高齢者が日頃、受診し
ている主治医（かかりつけ医）に
対し、適切な認知症診断の知識・
技術や家族からの話を聞く姿勢
を習得するための「かかりつけ医
認知症対応力向上研修」の実施な

どを行っています。

※1 認知症サポーターとは、何か特別な
ことをする人ではありません。認知
症を正しく理解し、認知症の方やそ
の家族を温かく見守る応援者です。

認知症地域支援体制構築等 推進事業

認知症対策の一つとして、認知
症の方が住み慣れた地域で生活
を継続できるよう、地域において
有効な支援体制を構築していく
認知症地域支援体制構築等推進
事業を実施しています。

県は、最初のモデル地域として
浦添市を選定し、次のような事業
を展開しています。

モデル地域の取り組み

認知症に対する正しい知識の
普及を図るため、市の広報誌に通
年で「シリーズ正しく知ろう認知
症」を掲載し、認知症の基礎知識
や予防、介護サービスなどについ



物忘れ講演会



広報うらそえ



認知症フォーラムinうらそえ(H20.10.11開催 参加者 約880名)

てわかりやすく紹介しました。
また、市民参加の「認知症フォーラムinうらそえ」の開催や、市内五つの中学校区ごとに認知症専門医による「もの忘れ講演会」を行いました。
さらに、市内の認知症に関する様々な地域資源(相談機関、医療機関、介護サービス事業所など)の情報を地図情報として整理した「認知症地域資源マップ」を作成し、今年の六月から市のホームページ上で運用を始めました。
このシステムは、浦添市ホーム

ページのトップページからアクセスが可能で、事業所の名称や住所のほか、中学校区ごとの地域別、サービスや機関の種類別などのキーワードで検索できるようになっています。
そのほか、介護職員や介護サビスの質の向上を目的に市内の**認知症グループホーム(※2)**職員研修会を開催したり、今年度は、お互いの介護経験についての情報交換や相談できる場として認知症の方の家族の集いの開催も予定しています。

県では、認知症対応型サービスの内容を広く県民へ情報提供するため、県内の介護サービス事業所における認知症ケアの具体的な取組事例集を作成しました。
この事例集は、各市町村等に配布したほか、県のホームページにも掲載しています。

県の取り組み

※2 認知症グループホームとは、認知症の方を対象として、居室、居間、浴室などを備えた家庭的な雰囲気
のなか、少人数で共同生活を送りながら日常生活の介護を受けられる事業所のこと

浦添市認知症地域資源マップ

浦添市のホームページのトップページから『認知症地域資源マップ』に入ると画面が表示されます。

それぞれ必要事項を選択するよ!



浦添市の保健福祉センターが表示されます。

自宅に近い保健福祉センターをクリック!



住所、電話番号、地図、写真が表示されます。

これなら私にもできるわ♡



認知症とともに
—地域のなかで自分らしく—
(取組事例集)

高齢化が進む中、六十五歳以上の高齢者の約十人に一人が認知症を有しているといわれています。県では今後も認知症高齢者が安心して地域で暮らしていけるよう地域における支援体制構築の推進に努めていきます。
『認知症とともに暮らすまちづくり』わが町にできることから始めてみませんか。

お問い合わせ

県高齢者福祉介護課

TEL : 098-866-2214

FAX : 098-862-6325



四季を告げる野鳥は沖縄の美しい自然そのもの。
希少な存在になってしまったものも少なくありません。
いつまでも守り続けたい生命の輝きがここにあります。

全長 17cm、青に輝く美しい鳥です。

水辺の宝石とも表される色は構造色

(光の干渉、回折、散乱などによる色)で、

羽の微細な構造により鮮やかな色を出しているそうです。

河川、池、マングローブ域など

水辺に留鳥として生息しています。

市街地の河川にも生息しています。

枝先などにとまり、魚を見つけるとダイブして捕らえます。

色鮮やかな“水辺の宝石”

「カワセミ」

ブッポウソウ目カワセミ科 *Alcedo atthis*
レッドデータ沖縄「準絶滅危惧」

おきなわの 彩鳥

沖縄県全域の水辺



代表的な
スポット



Photographer

小原 祐二・Obara Yuji

1968年鹿児島県生まれ。琉球大学生物学科卒業後、沖縄で環境調査に従事。
ウェブサイトおきなわかエル商会を運営、沖縄の自然を紹介している。

HP <http://www.okinawa-kaeru.net>

仕事現場ウォッチング

興味のあるシゴトはあるけれど、その実態がよくわからない。
やりがいや本音、現場の空気がもっと知りたい！そんな思いに応じてさまざまなシゴトをレポート！
ヒントはいつも現場にありました！

●今月のシゴト・ターゲット 「観光・リゾートのシゴト（ブライダルスタッフ）」

リザンシーパークホテル谷茶ベイ ブライダルスタッフ 上江洲 彩夏さん（23歳）

観光・リゾートのシゴトとは

ゲストに沖縄の
魅力を伝える、
いわば「親善大使」。
笑顔とホスピタリティは
必要不可欠です。



琉球王朝の貴重な歴史や文化、
美しい海と色鮮やかな花々、滋養
豊かな食材など、沖縄県は観光客
を魅了する数多くのコンテンツ
に恵まれています。本県の観光・
リゾート業は、県経済の自立発展
に大きく寄与する重要な産業と
して、戦略的な観光振興策が展開
されています。

その仕事も多岐にわたり、リ
ゾートホテルや観光施設のス
タッフ、エコツアーのガイドやマ
リンスポーツのインストラク
ターなど多彩です。中でも近年、
好調な伸びを見せるリゾートウ
エディングのスタッフは人気の
高い職業。豊富な情報やノウハウ
を駆使して新郎新婦のさまざま
な要望に応え、個性豊かな挙式・
披露宴を総合的にプロデュース
するのが主な仕事です。



心を込めて
「ハレの日」を
お手伝いします。

PROFILE 上江洲 彩夏さん



1986年豊見城市出身。那覇商業高校
在学中にブライダル関連の職場でイン
ターンシップを体験し、ブライダルを
行っているホテルへの就職を希望。
2005年、リザンシーパークホテル谷茶
ベイ入社。和食レストラン勤務を経て、
2006年より現職。

この仕事に就いたきっかけは？

高校三年のときに、興味のある
ブライダル関連企業でイン
ターンシップを体験。「この仕事に就
きたい」と就職活動を行いました
が「若すぎる」と数社から断られ、ブライ
ダルを行うホテルに入社すればチャ
ンスがあるかも、と現在の職場へ。入
社後は和食レストランで働いており
ましたが、タイミング良く異動が決
まったときはうれしかったですね。

一日の平均的な
スケジュールは？

仕事で注意することは？

午前九時に出勤し、お客さまや
取引先からのメールチェック
後、一日のスケジュールを立てます。
挙式までメールのやりとりのみとい
う県外のお客さまもあり、質問には写
真などの資料を添付して不安を感じ
させないよう具体的にお答えします。
午後はお客さまや取引先との打ち
合わせ、ホテルの各部署との連絡・確
認調整。ホテルでの挙式や披露宴は料
飲や宿泊フロント、宴会場など多くの
部署が関わるので、調整や連絡を密に
行います。

観光・リゾート業としての
心構えは？仕事の魅力は？

美しい海やリラックスできる
時間の流れなど、リザンの良さ
や沖縄の魅力をお客さまに感じて



美ら島沖縄総体 2010

開催期間 平成 22 年7月28日～8月20日

「地域若者サポートステーションなは」オープン

「地域若者サポートステーション」とは

コミュニケーションや人づきあいの苦手意識を改善し、社会参加、復帰のきっかけにしたいという若者の就労や就学を支援するところです。厚生労働省及び沖縄県の委託事業で県内には2か所設置されており、対象は、本人(15～39歳)、保護者や学校関係者等となっています。必要に応じて臨床心理士等による相談も行っています。

～地域若者サポートステーションなは～

◆場所 那覇市上間563番地

◆相談時間 平日10時～17時

◇問合せ先 NPO法人なはまちづくりネット

☎098-853-5111

～地域若者サポートステーション沖縄(H19年開所)～

◆場所 北中城村字安谷屋1353JA北中城2階

◆開所時間 平日10時～18時

◇問合せ先 (社)日本青少年育成協会(沖縄)

☎098-935-5252

県立職業能力開発校 訓練生募集

職業能力開発校では後期訓練生を募集します。

◆実施科目

[具志川校]

OA事務科、(委託訓練)介護サービス科、ファッションデザイン科、セラピスト養成科、(知的障害者コース)販売実務科

[浦添校]

OA事務科、ITビジネス科、(委託訓練)造園科、プログラフィック科

◆訓練期間 4か月～6か月(訓練は10月開始)

◆募集期間 8月10日～8月21日

◆試験日程 入校選考試験(一次筆記試験9月10日、二次面接9月15日)、合格発表(一次筆記試験合格発表9月14日)、合格者最終発表(9月18日)

◇問合せ先

具志川職業能力開発校 ☎098-973-5954

浦添職業能力開発校 ☎098-878-5627

「緊急雇用創出事業」求職者募集

県及び市町村では、現在の厳しい雇用情勢を踏まえ、離職を余儀なくされた方等求職者の方が次の仕事をみつけるまでの一時的なつなぎの雇用・就業機会を創出するための事業を実施しています。

◆雇用期間 原則6か月未満(一部1年未満)

◆応募先・応募要件につきましては、県ホームページをご覧ください(<http://www.pref.okinawa.jp>)。

「この仕事の魅力はお客様やご参列者様に喜んでいただけること。一生に一度のセレモニーである挙式や披露集も行います。」



チャペル担当者との打ち合わせは、情報共有を綿密に。

A

「助け合いの意識」ですね。誰かが困ったら必ずフォローし、

Q

職場の人間関係を円滑にする秘訣は？
同じ道をめざす人へアドバイスを！

A 土日に休みが取れず友人と会えなかったり、結婚式への参列もできなくて悲しい気持ちになることがあります。でも「上江洲さんにお願いで苦勞が報われました。仕事が辛いや病気のとき、スタッフや先輩が助けてくれたことも励みに。」

Q

今までに仕事を辞めたいと思ったことは？
どう乗り越えましたか？

宴を皆様の記憶に残る素晴らしいものにするのが目標。「ありがとう」と感謝されると苦勞も吹き飛びます。



忙しいときこそみんなで食事へ行つてコミュニケーションを深めます。そのおかげで女性四人の職場は和気あいあい。
現場では、商業高校で学んだビジネスマナー、和食レストランの勤務で身につけた接客やお料理の出し方、和装着付けがとても役立っています。皆さんが今学んでいることをはじめとしていろいろな経験が生かせる仕事なので、とにかく何にでもチャレンジしてみてください。

上司からもヒトコト



お客さまに対してまじめで責任感がある。仕事に一生懸命な信頼できるスタッフです。

社会経験が生かされる仕事なので若い上江洲は心配でしたが、仕事の飲み込みが早く、お客さまの対応も安心できます。柔軟な対応が要求されるため秘書的な要素やメールのマナーも重視され、年々増える外国のお客さまへの対応に外国語の習得も課題。熱くなりすぎることもあるので、ときには力を抜くことも覚えて。

リザンシーパークホテル谷茶ベイ プライダールスタッフ 主任 羽地真紀さん

平成二十一年沖縄全戦没者追悼式

六月二十三日(火)に平成二十一年沖縄全戦没者追悼式が執り行われ、戦没された方のご冥福を祈るとともに世界の恒久平和への誓いを新たにしました。



沖縄全戦没者追悼式

糸満市摩文仁の平和祈念公園で行われた式典には、来賓の麻生内閣総理大臣、河野衆議院議長、江田参議院議長、佐藤沖縄担当大臣など、約五、三〇〇人が参列しました。

式典では、追悼のことば、平和宣言や来賓のあいさつ等がありました。麻生首相はあいさつの中で、沖縄県の基本構想を踏まえ、沖縄振興に力を尽くしたい、戦後六十四年を経た沖縄の地に、いまだ多くの不発弾等が埋没していることを心に刻み、不発弾対策を推進するとともに、米軍施設の集中による県民の負担の軽減に取り組んでいくと述べられました。河野衆議院議長、江田参議院議長も沖縄県に対するそれぞれの思いを述べられました。



あいさつを述べる麻生首相

平和宣言と平和の詩

式典終了後は、一般焼香が行われ、参列者の方々は戦没者のみ霊に手を合わせ、恒久平和を祈念していました。

仲井眞知事は沖縄戦の実相と教訓を胸に刻み、平和を希求してやまない「沖縄のこころ」を礎に、世界の恒久平和の確立を目指し、県民の英知と強い思いを結集し、ここ沖縄の地で全力で邁進することを宣言しました。

南城市立大里北小学校六年生の比屋根憲太君は「平和のいのり」と題して平和の詩を朗読し、戦争で心と体に傷を負った祖母の姿をおして、戦争のない平和な国を作りたいという願いを込めて読み上げました。



平和の詩を朗読する比屋根憲太君

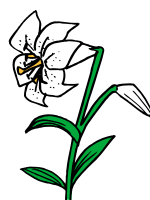


仲井眞知事の平和宣言

慰霊の日の関連行事

追悼式の前日の二十二日夜には、糸満市の平和祈念堂において沖縄全戦没者追悼式前夜祭(沖縄協会主催)が開催され、琉球古典音楽献奏や琉球舞踊奉納が行われました。

二十三日当日は沖縄県遺族連合会が主催する平和祈願慰霊大行進が行われ、炎天下の中、約一千人が糸満市役所から追悼式会場までを徒歩で行進し、平和への誓いを新たにしました。



平和祈願慰霊大行進

お問い合わせ

●県福祉・援護課 TEL.098-866-2177

FAX.098-866-2758



美ら島沖縄総体 2010

開催期間 平成 22 年7月28日~8月20日



「飲酒運転をしないさせない許さない」 県民総ぐるみの行動で、飲酒運転ゼロ！

県内の飲酒絡みの交通事故の比率は、地域や家庭における取組みで年々減少傾向にありますが、依然として人身事故・死亡事故とも全国ワーストワンです。

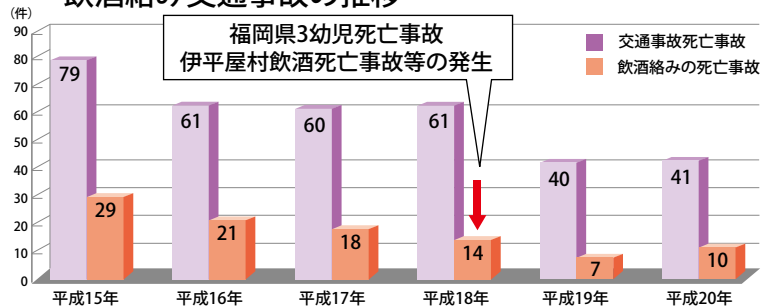
飲酒運転の状況

昨年の県内における交通事故について、飲酒絡みの事故の割合は二十四・四％で、十四年連続全国ワーストワン、人身事故については、一九七％で十九年連続ワーストワンという不名誉な記録が続いています。

また、飲酒運転で検挙された人は二千余人で、依然として全国で上位に位置し、人口千人当たりでは全国平均の四倍となっています。

今年の六月には、改正道路交通法が施行され、飲酒運転に関する違反行為の点数・処分内容等が大幅に引き上げられました。交通事故や運転免許を失うことは、仕事や生活に非常に大きな困難を抱えることを充分に認識しましょう。

飲酒絡み交通事故の推移



飲酒絡みの死亡事故割合

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
交通死亡事故	79	61	60	61	40	41
飲酒死亡事故	29	21	18	14	7	10
構成率	36.7%	34.4%	30.0%	23.0%	17.5%	24.4%

※構成率は、交通死亡事故に占める飲酒死亡事故の割合

アルコールが与える影響

県内において飲酒運転で検挙された人の四人に一人が午前六時から午前九時の時間帯であるというデータから、二日酔いでも飲酒運転になることや体内でのアルコールの処理時間など、アルコールが人体に与える影響について正しく認識していない人が多くいることがうかがわれます。

また、常習飲酒運転者の背景にはアルコール依存があることが指摘されていることから、お酒との正しい付き合い方について、愛飲家のみならず、その家族をはじめ周囲の方々も正しく理解する必要があります。

アルコールの処理にかかる時間

体内でのアルコール処理は体重1kgにつき、1時間で0.1gという速度です。たとえば体重60kgの人が1単位(※)処理するには3~4時間かかります。体重60キロの人が飲酒して8時間後に勤務したとします、2単位ならアルコールは検出されませんが、3単位だと…？検出されることになります。

これはあくまで目安です。日頃の飲みすぎがたたって肝臓が弱っていたり、風邪薬を飲んでいたりしたら、アルコールの処理にはもっと時間がかかるかもしれません。

※1単位=純アルコール20gを含む酒量

例)ビール中ジョッキ1杯、ワイン小グラス2杯、泡盛コップ半分

飲酒運転根絶に向けて

飲酒運転は運転する人だけの問題ではありません。運転する人に酒を勧めた人、酒を飲んだ人に車を貸した人はもちろんのこと、飲酒運転車両に同乗した人も運転者と同様の処分を受けることがあります。

交通事故のない安全で安心して生活できる沖縄県にするため、私たち一人ひとりが「飲酒運転をしないさせない許さない」という強い意志で行動し、家庭・職場・地域など社会全体で飲酒運転根絶気運を盛り上げていきましょう。

お問い合わせ

●県民生活課 TEL.098-866-2187 FAX.098-866-2789



美ら島沖縄総体 2010

開催期間 平成22年7月28日~8月20日

2009年8月

情報ひろば

8月 AUGUST

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月 SEPTEMBER

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

イベント

発掘調査速報展2009 (入場無料)

平成20年度の発掘成果を報告する企画展を開催します。

●期間 8月23日(日)まで

●日時 (毎週月曜日は休所日)

●場所 県立埋蔵文化財センター (琉大病院となり)

●問合せ 県立埋蔵文化財センター ☎098-8335-8752

夏休みアニメ映画親子 映画会(入場無料)

●日時 8月11日(火)

●場所 午前9時半開場 10時上映 県立図書館本館 3階ホール

●内容 ファーブル昆虫記 他2作品

●定員 小学生・親子100名

●申込み不要・当日会場受付

※駐車台数には限りがあります。

公共交通機関をご利用ください。

●問合せ 県生涯学習推進センター

☎098-864-0474

募集

「アジア青年の家2009」 オープンセミナー参加者募集

環境問題に触れ、科学技術のすばらしさを語り合うオープンセミナーを開催します。

●日時 8月22日(土)・23日(日)

●場所 午前10時半～午後4時半 男女共同参画センター

●問合せ 沖縄県市町村自治会館 ☎098-866-2026

技術講習・受講生募集

就職を希望する女性(学生、新卒、妊婦を除く)を対象に介護事務管理士の資格取得を目指す講習を開催します。

●期間 8月24日～9月11日

●場所 (月・水・金) 午前9時～午後3時 ちやたんニライセンター

●申込方法 8月13日・14日 来所申込

●受講料 無料(教材費15,600円負担)

●定員 30名

消費生活専門相談員養成講座

●期間 8月24日～9月18日 (月・金) 午後6時～8時

●場所 沖縄県三重城合同庁舎4F

●定員 20名程度(受講料無料)

●申込締切 8月14日(金)

●問合せ 県民生活センター ☎098-863-9212

心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスター募集

●募集締切 9月9日(水)

●募集対象 (作文)小学生、中学生、高校生以上 (ポスター)小学生、中学生

●募集作品 (作文)題名自由(障害のある人と、ない人との心のふれあい体験を綴ったもの(ポスター)障害のある人に対する県民の理解を促進するもの)

●問合せ 県障害保健福祉課 ☎098-866-2190

試験

平成21年度沖縄県病院事業局職員選考採用試験

●職種 病院事務職

●募集要項配布・受付期間 8月3日(月)～31日(月)

●募集要項配布場所 県病院事業局

●立病院課、各県立病院総務課、県

●宮古事務所、県八重山事務所、各県

●外事務所

●問合せ 県病院事業局県立病院課 ☎098-866-2832

美ら島沖繩総体 2010に向けて

「美ら島沖繩総体2010」通信④
今月は、来年の全国インターハイ総合開会式で進行などをつとめる、式典放送アナウンサーの紹介です。

去る六月二十一日(日)、沖縄県男女共同参画センター「にている」で総合開会式式典放送アナウンサー一次選考会が行われました。県内の高等学校、高等専門学校、特別支援学校三十五校から主催者側の予想を上回る一六〇名の応募がありました。選考会場では、張り詰めた空気の中、各応募者が課題原稿を読み上げ審査が行われました。六月二十四日には、浦添市でこのホールで二次選考会が行われ、一時選考者を通じた二十五名から八名の総合開会式式典放送アナウンサーが選出されました。

決定した八人の式典放送アナウンサーは、今年の「2009近畿まほろば総体」の視察後、八月からの研修会で、アナウンス等の指導を受け、大会二〇〇日前推進イベント(仮称)や平成二十二年七月二十八日の総合開会式でアナウンサーとして活躍します。



アナウンサー選考会

大会公式HPはこちら

<http://www-edu.pref.okinawa.jp/kousoutai/>

8月1日(土)大会開催まで、あと360日です



美ら島沖繩総体 2010

開催期間 平成22年7月28日～8月20日

各施設行事予定表

県立図書館

☆休館日：毎週火曜日、祝日
<http://www.library.pref.okinawa.jp/>

宮古分館 ☎0980-72-2317

◆ミニ展示 「自由研究特集」

8月1日(土)～31日(月)

◆郷土史研究会(8月定例会)

8月20日(木)

八重山分館 ☎0980-82-2145

◆ミニ展示 「海で遊ぼう」

8月1日(土)～31日(月)

◆夏休み親子企画「新聞ちぎり絵」

8月11日(火)

県立博物館・美術館

☆休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

☎098-941-8200

◆美術館企画展「琉球絵画展」

期間 8月30日(日)まで

入場料：一般900円、高校生・大学生500円、

小中学生300円

◆博物館特別展

「夏休み子ども科学展 空飛ぶ勇者たち」

期間 8月30日(日)まで

入場料：一般950円、小・中・高校生500円、

3歳～小学生未満250円

沖縄県公文書館

☆休館日：毎週月曜日、祝日(日曜日が祝日の場合は、翌平日)

☎098-888-3875

◆企画展「オペレーション・レッドハット1971

～沖縄をゆるがした毒ガス移送」

期間 8月4日(火)～10月4日(日)

※入場は無料です。

お知らせ

助成金電話相談センターの設置

県では、雇用関係助成金の活用促進のため、専門家による相談窓口として「沖縄県雇用関係助成金電話相談センター」を設置しました。

●受付時間 平日午前9時～午後5時

●相談窓口

●雇用関係助成金電話相談センター

☎098-8665-2023

●問合せ 県雇用労政課

☎098-8666-2366

県立北部病院内科診療体制の変更

県立北部病院では、内科医師が不足していることから、8月3日から新

たな患者さんの受入れについては、紹介制(紹介状持参)へ移行します。救急については従来どおり対応します。

地域住民の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

●問合せ 県立北部病院総務課

☎0980-521-2719

毎月勤労統計調査特別調査

8月から9月にかけて、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。この調査は、常用労働者が1人から4人の事業所を対象に年に1回実施するものです。

調査区に指定された地域の事業主の皆さまは、調査へのご協力をお願いします。

●問合せ 県統計課

☎098-8666-2050

北方領土返還運動全国強調月間

8月は、北方領土返還運動全国強調月間です。我が国固有の領土である歯舞、色丹、国後、択捉の北方四島は、戦後60年以上を経た今日まで返還されていません。

北方領土の早期返還を実現するため、県民の皆さまの返還要求運動に対するご理解とご支援をお願いします。

●問合せ 県広報課

☎098-8666-2020

知っていますか？建退共制度

建設業退職金共済制度(建退共)は、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的に設立された退職金制度です。未加入の事業所は加入をご検討ください。

●問合せ 独勤労働者退職金共済機構沖縄支部

☎098-876-5214

県広報課からのお知らせ



8月 放送予定

- 1日・2日 道路愛護の普及啓発について
- 8日・9日 「2009沖縄伝統空手道世界大会」の開催について
- 15日・16日 特定健診・保健指導
- 22日・23日 防災について考えよう
- 29日・30日 男女共同参画について

テレビ放送時間 RBC(土) 6:15 QAB(土) 11:30 OTV(日) 6:45

詳しくはホームページへ <http://www.pref.okinawa.jp/> 沖縄県ホームページ▶沖縄県の紹介▶広報(テレビ・広報誌等)

県広報課

〒900-8570

那覇市泉崎1-2-2

TEL.098-866-2020

FAX.098-866-2467

kouhou@pref.okinawa.lg.jp

ラジオ県民室

お昼のひととき、県が実施する行事や募集のお知らせなどを行っています。

放送時間/毎週月曜日～金曜日

ラジオ沖縄 (864KHz) 11:50～11:55

RBCiラジオ (738KHz) 11:55～12:00

F M 沖縄 (87.3MHz) 12:55～13:00

ご意見・ご提言
募集

県政に対するご意見・ご提言をEメール、FAX、手紙などで募集しています。

●あて先 県民ご意見箱、知事へのたより

※記入様式等は、ホームページをご覧ください。



美ら島沖縄総体 2010

開催期間 平成 22 年 7 月 28 日～8 月 20 日



東村

Higashi Village



”花と水とパインの村”が仕掛ける ユニークな地域ブランド「やんばるの東」

日本一のパインアップルで
東村をもっと元気に！

本島北部の東海岸沿いに位置する東村は、村の約七割が森林に囲まれ、絶滅の危機が心配されている貴重な動植物が生息する世界に誇れる自然環境を有しています。この豊かな自然が育んだ地域資源”パインを活用し、東村独自のプロジェクト”やんばるの東”が進められています。

「東村には、年間約二十五万人の観光客が訪れています。しかし、その観光客のほとんどが東村がパインの生産日本一であることを知りませんでした。東村の特産品であるパインの認知度を上げ、他の産地との差別化を図るためにも、東村ブランドのイメージを構築することが早急な課題でした」と話す東村商工会経営指導員の比嘉正次さん。



東村商工会 経営指導員
比嘉正次さん

商工会は、沖縄県物産公社の青木元さんのアドバイスの下「地域資源∞全国展開プロジェクト」に採択されたプロジェクトを平成十九年にスタート。地域の資源である”パイン”を使った特産品開発を観光と連携させるため、商工会、村、パイン農家や加工業者などのメンバーで特産品開発委員会を発足しました。毎月の定例会ではお互いのアイデアや試作品を持ち寄り、パインを原材料としたさまざまな商品開発を行いました。



パインをはじめ、マンゴーやたんかんなどを活用した東村ブランド商品

「両親が丹誠込めて育てたパインを活用したかった」と語る城間達子さんは、パインを使ったタコライスソースやドレッシングを開発。ジャムの開発を担当した沖縄ポッカ品質管理室の大城清乃さんは「砂糖ではなくトレハロースとオリゴ糖を使ったので、配分が難しく失敗の連続でした」と当時を振り返ります。「試作品を作っては何度も試食。商品が我が子のようにかわいい」と話すのは、マンゴーやパインのゼリー、たんかんのジャムを作ったマンゴー園の又吉桂子さん。パイんに蜂蜜とヒハツ(ナガシヨウ)を加えて煮詰めた果実感たっぷりの「コンフィチュール(ジャム)」は、「家族に安心安全なものを食べさせたい」という主婦の思いを商品作りに生かし、農家の大嶺絹代さんが開発しました。



パインの実を使った食品だけでなく、本来なら捨てるはずの葉や皮も再利用。何時間もかけて細かく潰して水に溶かし、和紙の要領で漉します。葉を使うと緑色、皮は黄色と、使う部分によって色が変わり、しつかりした手触りのパイン紙が完成しました。

地域のみんで支える
「やんばるの東」ブランド

「やんばるの東」ブランドは、パインをイメージしたシンボルマークが特徴です。大地の「茶」、太陽の「オレンジ」、やんばるの木々や自然の「緑」、そして東への方位と村の発展のために一致団結する決意を「赤」で表現し、東村のさまざまな提供価値の集合体を意味しています。このシンボルマークは「やんばるの東」ブランドを保証するマークとして、各商品のラベルやパッケージに採用しています。「やんばるの東」ブランドは、「JAPANブランド育成支援事業」の補助金を活用し、市場調査を踏まえた商品開発を進め、最終的には二十五品目まで増やす



予定です。

今後は、東京都庁や銀座わしたショップでのPR展、香港でのパインを使ったドリンクのテストマーケティングなどプロモーション活動を積極的にに行い、アジアをはじめ世界を視野に入れた全国展開を目指します。

手つかずの大自然や農業を
最大の観光資源に！

東村観光推進協議会では、マンダロープが生い茂る慶佐次川でのカー体験や福地ダムの大雄大な景色を楽しむやんばるの森トレッキングなどの「エコツーリズム」をはじめ、沖縄の伝統的漁法を体験する「ブルーツーリズム」、地元農家で農業体験をする「グリーンツーリズム」など、豊かな自然を生かした体験・滞在型の観光プログラムで観光客を誘致し、若い世代の雇用促進も狙います。

エコツーリズム協会会長の比嘉茂正さんは、「私たちは七つの事業所で三十人のツアーガイドがあり、慶佐次川のカヌー体験では年間十万人、グリーンツーリズムでは年間五千人を集客。体験や民泊の受け入れ先は村内の農家六十二名にお願いしているので、六つの字が特色を出しながら、地元の良いものを紹介できれば」と意欲的です。

グリーンツーリズム受け入れ農家でもある大嶺さんは、「修学旅行の子供たちが東村を第二のふるさとだと思ってくれたらうれしい。農業体験の中で、いちゃりばちよーでの精神も伝えたい」と瞳を輝かせます。

村の一番の産業である農業を中心に地域が密につながり、年齢や職種に関係なく仲良く地域ブランドを支える東村。村を愛し、誇りに思う気持ちが根底にありました。



有限会社やんばる自然塾 予約手配課長 當山 一さん
エコツーリズム協会会長 比嘉 茂正さん

「東村に学ぶ！」
元気プロジェクトの開発ヒント
「パイン日本一の村」をアジアや世界にもアピール
・商工会や役場、地域が密に協力し、一体感を持って楽しく活動
・専門家によるデザイン戦略を導入し、質の高いパッケージやシンボルマークが実現

東村商工会
☎0980-43-2931
URL <http://www.higasi.or.jp>

編集後記

「笑っていいとも」観覧に行ってきました。タモリさんにあわせての「そうですね」や手拍子も放送直前に観覧者全員で練習したおかげで、本番もばっちりです！生放送の緊張感のあるスタジオで、芸能人を間近で見る事が出来て、とてもいい経験になりました。(momo)

先月行われた沖縄全戦没者追悼式で広報カメラ担当として動き回った私。あまりの暑さに耐えきれず、沖縄版麦わら帽子ともいうクバ傘を現地で購入して被っていたところ、不審者と思われたのか、あちこちで警備中のSPに何度も職質されました(涙) (tako)

アンケート

「美ら島沖縄」のご感想をお聞かせください。
パソコンはこちら
<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>



沖縄県広報誌
平成21年8月1日発行第33巻8号通巻407号

美ら島沖縄

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL: 098-866-2020

●表紙 写真・島袋常貴 /
本島一の大自然を最大の観光資源にした「エコツーリズム」(東村)



美ら島沖縄総体 2010

開催期間 平成 22 年7月 28 日～8月 20 日